

市議会正副議長決まる

監査委など各委員を選任

市議会第1回臨時会が5月20日に開かれ、正副議長等が決まりました。

議長に横須賀昭男議員(64歳)、副議長に岡田秀子議員(61歳)が選出され、議会議長の監査委員は長村善平議員(57歳)が選任されました。また、議会運営委員会と各常任委員会の委員の選任も行われました。



岡田秀子 副議長



横須賀昭男 議長

市議会各委員会の構成は次のとおりです。(◎委員長、○副委員長以下50音順、敬称略)
▽議会運営委員会◎森川信隆○太田克彦、亀田優子、関東佐世子、小北幸博、鷹野雅生、山田芳彦、山本邦夫
▽総務常任委員会◎太田克彦○関東佐世子、小北幸

博、田島祥充、中村正公、山本邦夫、横須賀昭男
▽文教厚生常任委員会◎鷹野雅生○亀田優子、長村善平、近藤恒史、清水章好、中村正臣、山田美鈴
▽都市環境常任委員会◎山田芳彦○鷹野、岡田秀子、國島泰則、菱田明儀、森川信隆、横山博
◆問い合わせ 議会事務局

役員が決定しました

八幡市自治連合会

自治会や町内会、区などの市内48自治組織で構成する八幡市自治連合会の今年度の役員が、4月23日(木)開催の幹事会において選出されました。(敬称略)
▽会長◎上原嘉昭(美濃山地区)▽副会長◎小西慧一郎(長町樋ノ口連自治会)、

生川信雄(男山八望自治会)、村井操(六区)▽監査◎三原伊都子(男山金)

振町内会、岡島匡希(石清水ビューハイツ自治会)▽書記◎能瀬巖(上奈良区)、新屋政雄(南山自治会)
◆問い合わせ 市民協働推進課

自主防災推進協議会

5月21日(木)、八幡市自主防災推進協議会全体会議が開催され、平成27年度の役員に次の皆さんが選出されました。(敬称略)

市内から2人が受章

国や公共に対し功労のあった人を対象とする春の叙勲で、保護司の高松ゆみ子さん(男山泉)が瑞宝双光章を受章されました。また、危険業務従事者叙勲では、元大阪府警部補の尾崎仁史さん(西山和気)に瑞宝単光章が贈られました。

市民委員を募集

社会教育委員

・在学者で、平成27年4月1日現在20歳以上75歳未満。
※府・市の議員や公務員、市が設置している他の審議会等の委員は除く

▽募集人員 2人(委員定数10人)
▽任期等 7月1日～平成29年6月30日。任期中、年間6回程度開催する会議(約2時間)に出席し、社会教育の振興や公民館事業などについて、意見を述べるとともに必要な調査・研究を行うなど、重要な役割を担っていただきます。

▽応募方法 申込書(社会教育課に備え付け)と「八幡市における今後の社会教育の進め方について」をテーマにした800字以内の小論文を(〒614・8501市役所)社会教育課へ郵送または直接提出。

▽締め切り 6月12日(金)必着

▽選考・通知 提出された書類等を選考委員会で審査し、結果は全員に郵送で通知します。
◆問い合わせ 社会教育課

先人の努力受け継いだ証

京都府南部地域が「日本茶800年の歴史散歩」として日本遺産に認定されました。

「お茶」をきっかけに、観光振興・人の交流を図ることができればと考えております。



お茶の京都

長い年月、最高級のお茶を作り続けてきた生産・製茶の歴史と文化、美しい茶畑などの景観が認められたのです。

私もお茶で心を落ち着かせてもらっています。市民の皆様も、忙しい日常のなかに、「ほっと一息」抹茶や急須でいれたお茶を味わう時間を作ってみてはいかがでしょうか。

どーも市長の堀口です



京都府も「お茶の京都」と題し、南部地域の活性化に力を注いでいます。

国民健康保険運営協議会委員

市は、「八幡市国民健康保険運営協議会」の委員を募集します。

同協議会は、市長の諮問に応じて国民健康保険事業の予算、決算、条例の改廃

など国民健康保険の運営に関する内容について協議し、答申を市長に提出します。

▽対象者 市内在住で八幡市国民健康保険に加入の被

保険者
※市が設置している他の審議会等の市民公募委員は除く
▽募集人数 2人
▽任期等 9月1日～平成29年8月31日。任期中、委員として平日の昼間(平日)

高齢者健康福祉計画・介護保険事業計画策定委員会委員 地域密着型サービス・地域包括支援センター運営協議会委員

市では、平成27年度から平成29年度を計画期間とする第7期八幡市高齢者健康福祉計画・介護保険事業計画の策定と、地域密着型サービスや地域包括支援センターの適正な運営および推進

を計画期間とする第7期八幡市高齢者健康福祉計画・介護保険事業計画の策定と、地域密着型サービスや地域包括支援センターの適正な運営および推進

に向けて、意見や提言をいただく市民委員を募集します。

▽対象者 市内在住の介護保険被保険者(満40歳以上75歳未満)

▽募集人員 若干名
▽任期等 7月1日～平成30年6月30日。任期中、平日の昼間に開催予定の協議会に出席していただきます。

▽応募方法 「高齢者を地域で支えていく仕組みについて」をテーマとした800字以内の小論文に住所、氏名、生年月日、性別、電話番号を記入のうえ(〒614・8501市役所)国民健康保険課へ郵送または直接提出。

▽締め切り 6月15日(月)当日消印有効

▽選考 小論文で審査。

◆問い合わせ 高齢介護課

日本遺産に認定「日本茶800年の歴史散歩」

～京都・山城



4月24日、文化庁が創設した日本遺産に、山城地域の8市町村(宇治市・城陽市・京田辺市・木津川市・八幡市・宇治田原町・和束町・南山城村)が認定されました。

山城地域は、お茶が中国から日本に伝えられて以来、約800年にわたり、最高級のお茶を作り続け、「茶の湯」をはじめとする日本の喫茶文化の展開を生産、製茶面からリードし、発展を遂げてきました。美しい茶畑、茶問屋などが今も優良な状態で残り、その歴史、文化をたどることができる唯一の場所であると評価されました。

◆問い合わせ 農業振興課